

テーマ 「自分やまわりの生活を見つめよう」

- 作品の内容
- (1) 未来に向かって伸びていく子どもの豊かな夢や、書きたいことが読む人に分かるように書かれている作文
  - (2) 学校や家庭の生活などで、見たり、聞いたり、行ったりして感動したこと、考えたことなどを詳しく見つめて書いた作文
  - (3) 興味をもって調べたり、観察したりしたことを、図表やグラフ、絵などを使って、科学的な目で見つめて書いた作文。

作品の種類 作文(生活文、説明文(記録・観察・意見・報告なども含む))

留意点

- (1) 小学校低学年
  - ・見たこと、聞いたこと、したこと、心に浮かんだことなどを素直にのびのびと書く。
  - ・先生や友だちや家の人に話すように、自分のことばで書く。
- (2) 小学校中学年
  - ・見たこと、聞いたこと、したこと、感じたこと、考えたことなどをありのままに書く。
  - ・本当に書きたいことを、読む人に分かるように書く。
- (3) 小学校高学年
  - ・学校や家庭・地域の生活などをよく見つめ、その中から価値のある題材を見つけて書く。
  - ・対象を自分の目でとらえ直し、感動したことを取り上げ、読む人の心をうつように書く。

明るい社会づくり実践体験文

(豊橋)地区 応募用紙

題名		
学校名	学校	
学年	年	
性別	男 女	○でかこむ
ふりがな		
氏名		
担当の先生名		
この欄は記入しない		

明るい社会づくり実践体験文  
最近の実践体験文の主題及び内容の概略例

主 題	内 容 の 概 略
あいさつ運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登校時のあいさつ運動を児童会・生徒会が中心となって実施した。</li> <li>・家族のみんながあいさつを率先して行ったことで明るい家庭生活ができている。</li> <li>・あいさつの大切さを理解し、自分から進んであいさつをしている。</li> </ul>
ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人ホームを訪問して、お年寄りと一緒に楽しく会話をしたり、お世話をしたりしたことで大変感謝された。</li> <li>・学校のクラブ活動で、点字や手話をおぼえた。奉仕活動に生かしている。</li> <li>・学校や地域の行事にグループで参加し、色々な仕事をお手伝いした。</li> </ul>
クリーン作戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の川を清掃する活動に、自分からすすんで参加した。</li> <li>・学校で実施しているクリーン作戦で、公園の清掃をしたり、落書きを消したりした。</li> <li>・家の近くの公園に出かけ、ごみなどを拾っている。</li> </ul>
自然を守る活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ場のゴミの後始末をしない人がいるので、定期的に清掃している。</li> <li>・海岸の汚れがめだつので、地域の人たちの呼びかけに友達といっしょに参加した。かなり疲れたが、きれいな海岸線を見て自然の大切さを思った。</li> <li>・地球温暖化について家族で話し合い、家庭でできることを家族で実施している。</li> </ul>
福祉体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉体験学習で「心」の奉仕のあり方を学んだ。奉仕について深く考えてなかった自分に気づき、障がいのある人たちへの関わり方が変わった。</li> <li>・学校の福祉の授業で、車椅子に乗って生活する体験をした。大変さが分かり、まだまだそうした人たちへの環境整備が十分でないことも知った。</li> </ul>
ノーマライゼーション (健全者と障害者が共に生活をする)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者関係施設にボランティアとして行き、障がい者の輝いている姿に接した。自分の日常生活を見直すことができ、生きがいをもって生活できている。</li> <li>・老人ホームで介護体験学習をした。ホームヘルパー同行訪問も体験した。みんなが手をつなぎ、ぬくもりを感じて生活している様子に感動した。</li> </ul>
明るい家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の間で、朝と就寝時には必ずあいさつを交わすことを約束として実践している。あいさつ一つで、お互いの心を通わせることができている。</li> <li>・どんなに忙しくても、夕食はみんなできいっしょにとる(家族のだんらん)ことを心掛けている。家族の絆が生まれ、信頼関係も深まってきている。</li> </ul>

\*文の構成を、①言い起し(起)、②その内容を充実させ(承)、③さらに内容を発展させて(転)、④全体をまとめる(結)、で記述するとよい。